

4施設合同避難訓練 実施報告

令和4年6月15日(水)、足利市久保田町の4施設:義明苑(特養)、くほた(グループホーム)、田園(ケアハウス)、いなほ(特養)合同の避難訓練を実施しました。

福祉施設は、夜間の職員配置数に比べて入居者数が多いため、火災が発生すると惨事につながりやすい状況です。夜間に火災が発生した場合、「火災の通報、初期消火、避難誘導」を極めて少ない人数の宿直者や当直介護職員で対応しなければなりません。そのような観点から、個々のスキルアップを図るため、夜間における火災想定訓練を行いました。また、避難訓練終了後、消火訓練を実施しました。



＜夜間想定訓練＞ケアハウス田園から出火想定
4施設の利用者避難と夜勤者、宿直者連携について確認しました。



＜いなほ 消火訓練＞
屋内散水栓の使用法を学びました。



＜義明苑 消火訓練＞
消火器の使用法を学びました。

社会福祉法人美明会では、一步進んだ職員作りのために人材育成と職場の風土づくりに多くの時間をかけています。

また、入居者の命を守り安全を第一に避難誘導するため、何度も同じ訓練を繰り返すことの重要性が明確になりました。訓練の中で得た反省点は、次回の訓練に繋げていきます。